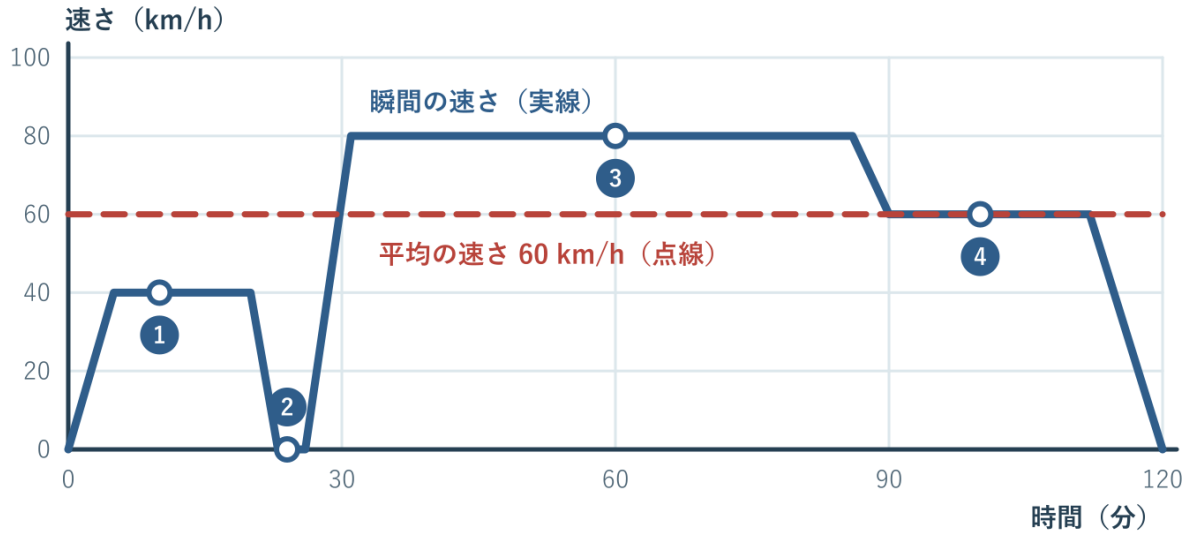
平均の速さと瞬間の速さ

速度計の速さと「2時間で120 km進んだ」から求める速さは、何が違うか

上：A町からB町まで走る自動車と、そのときの速度計（瞬間の速さ）



下：速さと時間のグラフ（模式）



平均の速さの求め方

移動した距離 ÷ かかった時間



120 km ÷ 2時間 ＝ 60 km/h

平均の速さ：途中の速さの変化を考えず、全体を同じ速さで進んだとみなした速さ。
瞬間の速さ：ごく短い時間の間の速さ。速度計が示し、そのときどきで変わる。

①〜④の速度計は、グラフの①〜④の点。

※ 数値は例。グラフは模式で、速さの変わり方を単純な折れ線にして描いた（実線の下の面積は 120 km になるように描いた）。